

キャンプ場新料金(案)及び手ぶらキャンプ導入事業(案)等に関する パブリックコメント募集結果について

募集期間 令和2年1月10日～令和2年1月31日まで(3週間)

意見総数 4名 7項目 18件

※意見等につきましては、一部要約して掲載しています。

①キャンプ場料金改定について

1 Q 持ち込みテントとタープは日帰り、一泊も同一料金か。

A ハイシーズンにはテントを張る場所がなくてお帰りいただくケースが多いことから、デイキャンプをしたい方には宿泊者と同じように料金をお支払いいただくこととしています。

2 Q 持ち込みテントやタープは8人以下と9人以上(大型)に分けているが人数確認(収容人数8人以下)の方法はどのように確認するのか。

A 来た人数ではなく、あくまでもテントの大きさを料金を設定しております。受付時に申請書にどのテント区分(一般、一体型、大型)か記入していただき、対応した料金になります。

テント、タープの料金区分

- ・ 持込テント、タープ 各1張：1,000円(8人以下収容)
- ・ 持込一体型テント・タープ 1張：1,600円(テントとタープが最初から一体型のもの)
- ・ 持込大型テント、タープ 各1張：2,000円(9人以上収容)

(例)利用6人 9人以上テント⇒持ち込み大型テント料金(2,000円)

利用10人 8人以下テント⇒持ち込みテント料金(1,000円)

3 Q 持ち込みテントとタープを並べて設営する場合と、テントとタープを接続して設営する場合の料金の考え方は同じか。

A テントとタープを接続して設営したとしても2張分の面積を占有していることから、個々の料金となります。

4 Q 持ち込み大型テントや大型タープ(それぞれ9人以上)は、それぞれ2,000円ずつ徴収するのか。またテントとタープの大きさが異なる場合の料金の徴収方法は？

A テントとタープがそれぞれ大型の場合は、料金として4,000円お支払いいただきます。また、どちらか一方が大型の場合は3,000円となります。

②ごみ回収について

5 Q 受付時に袋を渡し分別方法の詳細やごみ受付時間等を説明するとなっているが、混雑時の場合に説明している暇がない。また、町指定のごみ袋だと費用が掛かりすぎるのではないか。

A 受付時にごみ袋と分別の方法やごみの回収時間を記載したリーフレットを同時に手渡し、詳細な説明は行わないこととします。また、掲示板などを利用して周知徹底を図ることとします。ごみ袋については、町指定のごみ袋は使わず安価なビニール袋を使いそれぞれ分別してもらいます。

6 Q 管理人が常駐していない時にごみステーション付近に投棄されたごみは、だれが分別し整理するのか。また、管理人がするのであれば夏休み期間中、平日の1名体制では間に合わないと思われる。

A どうしても時間外にごみを出さなければならない場合は、お持ち帰りいただくようリーフレットに記載します。

7 Q チェックアウト時は管理棟に立ち寄る必要がないため、第1駐車場及び、第2駐車場それぞれにごみステーションを設置してほしい。

A ごみ回収費用を抑えるためと第2駐車場は管理人から見えない場所となり監視の目が行き届かないことから管理棟付近に設置します。

8 Q 一般ごみの投棄を防ぐため、ごみステーションを施錠するというが、一般の方がわざわざ公園まで来て不法投棄しないと思う。

A 施錠が必要な理由は、万が一扉が開いてしまったら動物などに荒らされてしまう可能性があるため施錠することとしています。

9 Q ごみを回収することについては時代の流れに逆行している考え方だと思う。町外利用者が多いのでごみの分別されないことが不安。環境が悪くなり住民の苦情が出てくると思う。(悪臭・ごみステーション以外に放置・カラス被害)ごみ分別・収集の人件費も掛かってくる。

A 平成29、30年度に実施したアンケート調査の結果から、「ごみを回収してほしい」との声が多く利用促進を目的として実施することとしました。ごみの分別や、環境悪化に関しましては、受付と同時に袋と分別の詳細を記載したリーフレットを手渡すことで利用者には理解していただき、ごみステーションの近くに自動照明等を設置することで周りに捨てられないように努めていきます。分別・収集の人件費に関しましては、それに対応できるように料金改定をしております。

③チェックイン・チェックアウトについて

10Q チェックインの変更により、受付前に駐車場の確保や場所取りが横行する可能性があるがどう対処するのか。

A 当町のキャンプ場は「フリーサイト」であるため、受付前に場所取りする人も出てきてしまいますが、場所取りを行わないように周知徹底していきます。

11Q チェックイン・チェックアウトの時間を変更したことによって、ぬくもりに入浴する方が多くはないと思う。また、町内の飲食店で昼食をしてもらえる、食材の購入をってもらうというが、ほとんどの利用者が食材を持参し用意をしてくる。

A アンケート調査を行った結果、チェックイン・チェックアウトの時間の見直しを求める意見が多くありました。ぬくもりの湯はキャンプに来られた方々に多くご利用いただいておりますので、チェックイン・チェックアウトの時間を変更した際には入浴できる時間の選択肢が広がると思っています。また、道の駅を中心とした回遊交流事業を推進するため、地場産品の食材をお買い求めいただいたり、レストラン等で食事を楽しんでいただいたりできるように、キャンプ場からもたくさんの情報を発信していきます。

④BBQについて

12Q 炉の利用者のほとんどは、夜20時まで利用するのが多く、管理人は夏時間でも18時までしか常駐していないため、ごみ処理、レンタルの網等の処理はどのような対応になるのか。

A 両キャンプ場のごみの処理は、管理人の方の見回り時に捨ててもらいます。レンタルの網や鉄板については利用者に洗っていただき、返却していただきます。

13Q 現行通りでいい。(料金区分を変える必要がない)

A 現在、ときわ公園が1人あたりの料金に対して、鹿公園は1炉あたりの料金となっており、この度の料金改定に料金の統一を図るため、1人あたりの料金と定めさせていただきます。

⑤手ぶらキャンプについて

14Q 手ぶらキャンプの利用者は長期滞在者が多く、現在の混雑状況では他の利用者に迷惑がかかると考えられる。鹿公園ではなくパークゴルフ場もあるゆったり過ごせる安平山スキー場等で考えては。

A 長期滞在をされる方は通常の持ち込みテントで宿泊される方もいらっしゃいます。条件としては手ぶらキャンプでも同じであると考えております。また、「安平山スキー場周辺で手ぶらキャンプ」というご意見ですが、今後の参考にさせていただきます。

15Q 町営キャンプ場は営利目的ではないので年間1～3組に応える必要なし。貸出用具・それらの管理をする人件費がかかり過ぎ。

A 手ぶらキャンプに係る用具費や人件費は掛かりますが年間200組を想定しており、使用料で対応できるようになっております。また道外や外国人観光客（インバウンド）、キャンプ初心者の方でも道具を買うことなく気軽にキャンプの楽しさを味わっていただく事業となっています。安平町を訪れてもらい町内を回遊していただきたいというのが目的です。

⑥パークゴルフについて

16Q 鹿公園パークゴルフも有料になるのか。

A 鹿公園パークゴルフ場は現行どおり無料での提供となります。

(参考)

- | | | |
|------------------|---|-----------|
| ①鹿公園パークゴルフ場 | → | 無料 |
| ②ときわ公園パークゴルフ場 | → | 無料 |
| ③ときわキャンプ場パークゴルフ場 | → | <u>有料</u> |
| ④安平山パークゴルフ場 | → | <u>有料</u> |

⑦その他

17Q 今まで鹿公園のキャンプ場の管理をして料金の改定については賛成です。当公園は、設備が充実していて大変評判が良いが夏休みなどは混雑が激しく、トイレ、炊事場、駐車場等が不足してトラブルが発生しております。来園者から設備拡張をしてほしいと要望があります。また、ほとんどが第2サイトを利用しているため、キャンプ利用者の受付ができる今ある第2サイト休憩所を改修してほしい。

A 鹿公園キャンプ場の第2サイトのトイレ、炊事場につきましては、令和3年度以降に増設する予定です。駐車場については保健保安林ということもあり、拡張は難しいですが今後の参考とさせていただきます。休憩所の改修につきましても、費用もかかる事から今後の参考とさせていただきます。

18Q 鹿公園は町民の憩いの場でもあります。手ぶらキャンプ等の改革も必要でしょうが、それ以前に鹿公園の環境整備（炊事場・トイレ・動物管理・遊歩道等）でなければならぬ事があるように思います。

A 令和2年度に鹿公園のホテル池周辺やパークゴルフ場の裏山などの災害復旧工事を行う予定です。災害復旧工事が完了しましたら、徐々にではありますが、町民が憩える場所として整備を進めたいと考えております。